



## 募集相談員による自衛隊応援用のラッピング自動販売機の設置



自衛隊東京地方協力本部府中分駐所（所長 近藤一陸尉）は10月6日、自衛官募集相談員の宮澤秀弘氏からのご提案及び全面的な協力により、府中市紅葉丘に自衛隊広報用にラッピングした自動販売機の設置を実現した。

今回、ラッピングされた自動販売機の設置は、市街地における自衛官等の募集広報に対して大いに活用できるとともに、設置場所が中学生の通学路になっていることから、高等工科大学受験対象者の志願化に向けた募集広報効果が期待できる。

今回ご協力頂いた宮澤氏は「この自販機が、一人でも多くの方の目に触れることで自衛隊の募集広報に貢献できれば幸いです。」と笑顔でコメントされた。

府中分駐所は、国民の皆様から防衛省・自衛隊に対するご理解と信頼を得られるように今後も所員一丸となって募集広報活動を実施していくとともに、募集相談員とのさらなる連携強化を図っていくとしている。



## 「REBORN～原点回帰～」をテーマに創立記念行事を開催



自衛隊東京地方協力本部（本部長 山下陸将補）は11月23日、グランドヒル市ヶ谷において、創立六十六周年記念行事を3年ぶりに招待者と対面方式で記念会食を含めて実施した。

本記念行事の開催にあたっては、現在もコロナ禍であることに留意し、招待者を協力団体と感謝状受賞者の皆様等に制限して粛々と執り行うとともに、コロナ禍により失われた協力団体・人を介した組織的な活動などを踏まえた、伝統の主要素である「誇りと絆」を土台に業務の在り方を再生しなければならぬとの認識から、本行事のテーマを「REBORN～原点回帰～」として開催した。

当日は、記念式典に先立ち、募集・援護・予備自業務等、東京地本の業務推進に貢献され、感謝状を受賞した個人33名と19団体の内、贈呈式に参加いただいた個人22名と14団体に対し本部長から一人一人に感謝状が手渡された。

また、ご参加いただいた方々を控室へご案内する際に、地本の歴史、コロナ前やコロナ禍での活動状況などを掲示したパネル展示により、続く式典や会食前の雰囲気醸成に効果的な演出を行った。

記念式典では、126名の方々のご臨席を賜り、本部長の式辞に引き続き、松原仁衆議院議員よりご祝辞を頂くなど、厳粛に執り行われた。式典に引き続き行われた記念会食は、記念行事の実行委員長である矢吹副本部長の挨拶及び乾杯の発声で始まった。感染症対策を万全に行われた会食は終始和やかな雰囲気で行われ、第一音楽隊の精鋭による演奏や、地本最先任と地本マスコミキャラクター「トウチとキョウ」による「誇りと絆」についてのプレゼン、ご参加いただいた方々の心の中で歌って頂いた隊歌斉唱と続き、東京地本OB会椎名会長の締めめの挨拶により盛会のうちに終了した。

東京地本は、今後もあらゆる機会をとらえ協力団体等との絆を大切に任務にまい進するとしている。

